



小学校 学校用確認シート

今年度の調査結果について、自校の状況を確認しましょう

1 自校の児童の体力や運動習慣状況を確認し、次年度の取組に活かしましょう

確認 自校の実技・運動時間の結果はどうでしたか？



データは結果資料
CDで見られます

結果資料CDを活用し、自校の状況を表に記入しましょう。

種目	握力 (kg)	上体起こし (回)	長座体前屈 (cm)	反復横とび (点)	20m シャトルラン (回)	50m走 (秒)	立ち幅とび (cm)	ソフトボール 投げ (m)	体力合計点 (点)	週の運動時間が0分の割合 (%)	
男子	全国平均	16.37	19.80	33.24	41.74	50.32	9.42	151.47	21.60	53.61	3.6
	自校の平均										
女子	全国平均	16.09	18.95	37.62	40.14	40.80	9.63	145.70	13.59	55.59	4.7
	自校の平均										

確認 自校の児童質問紙調査の結果はどうでしたか？



データは結果資料
CDで見られます

体力・運動能力と、児童質問紙調査の「運動やスポーツをすることが好きか」「体育の授業が楽しいか」の肯定的な回答には、関わりがあることが明らかになっています。

【質問1】運動(体を動かす遊びをふくむ)やスポーツをすることは好きですか。

	好き	やや好き	ややきらい	きらい	
男子	体力上位校	76.5%	18.7%	3.3%	1.5%
	自校				
女子	体力上位校	61.0%	29.7%	7.1%	2.2%
	自校				

※体力上位校:体力合計点の高かった上位10%の学校

【質問11】体育の授業は楽しいですか。

	楽しい	やや楽しい	あまり楽しくない	楽しくない	
男子	体力上位校	77.6%	18.3%	3.0%	1.1%
	自校				
女子	体力上位校	65.3%	28.4%	5.1%	1.2%
	自校				

体力上位校が行っている取組は報告書の裏見返しへ

2 今年度は、運動が苦手な児童でも運動やスポーツの楽しさを実感できる授業等の取組について分析しています

確認 児童質問紙調査の体育の授業に関する取組結果はどうでしたか？



データは結果資料
CDで見られます

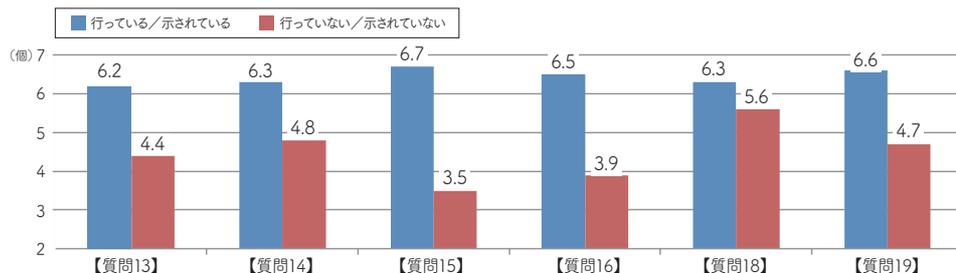
今年度の分析で、体育授業で様々な取組を行うことによって、運動の苦手な児童でも、「運動やスポーツを楽しみ感じる時」が増えることが分かりました。自校の児童が体育授業での様々な取組をどう感じているか、確認しましょう。

	【質問13】 体育の授業では、授業の始めに授業の目標(目当て・ねらい)が示されていますか。	【質問14】 体育の授業では、授業の最後に今日学んだ内容をふり返る活動を行っていますか。	【質問15】 体育の授業では、友達と助け合ったり、役割を果たすような活動を行っていますか。	【質問16】 体育の授業では、友達同士やチームの中で話し合う活動を行っていますか。	【質問18】 体育の授業で、ビデオ・デジタルカメラ、タブレット端末などを用いて、自分や友達の動きをざついで活用する活動を行っていますか。	【質問19】 体育の授業で、自分に合った練習や場を自分なりに選んで活動することを行っていますか。	
男子	全国平均	示されている 49.5%	行っている 31.6%	行っている 49.8%	行っている 52.2%	行っている 7.2%	行っている 36.1%
	自校の平均						
女子	全国平均	示されている 47.5%	行っている 30.2%	行っている 53.9%	行っている 48.8%	行っている 5.5%	行っている 35.3%
	自校の平均						

裏面では今年度の報告書で分析した、「運動が苦手な児童」と「運動やスポーツの楽しさ」の関係を紹介しています。

●体育授業で様々な取組を行うことが児童の運動やスポーツへの楽しさにつながる事が分かりました

小学校 体力総合評価DE群における取組の有無(質問13~16、18、19)と「運動やスポーツを行って楽しいと感じたとき」(質問2 14項目)の平均選択数の関係



- 【質問13】 体育の授業では、授業の始めに授業の目標(目当て・ねらい)が示されていますか。
- 【質問14】 体育の授業では、授業の最後に今日学んだ内容をふりかえる活動を行っていますか。
- 【質問15】 体育の授業では、友達と助け合ったり、役割を果たすような活動を行っていますか。
- 【質問16】 体育の授業では、友達同士やチームの中で話し合う活動を行っていますか。
- 【質問18】 体育の授業で、ビデオ・デジタルカメラ、タブレット端末などを用いて、自分や友達の動きをさつえいで活用する活動を行っていますか。
- 【質問19】 体育の授業で、自分に合った練習や場を自分なりに選んで活動することを行っていますか。

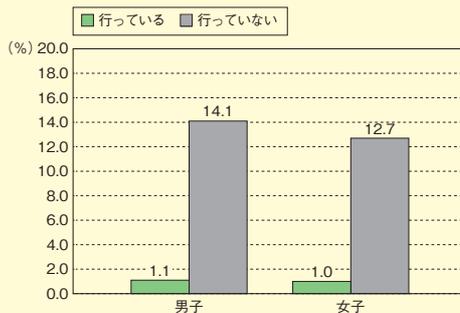
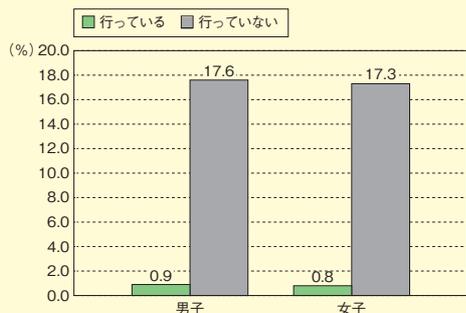
運動が苦手な児童でも、体育の授業で様々な取組を行っている、「運動やスポーツを行って楽しいと感じるとき」(質問2 14項目)の選択数が増えることが分かりました。助け合いや話し合い活動による友人との関わりや個の特性に応じた場の設定等の取組が「運動やスポーツの楽しさ」につながる事が期待できます。(報告書P.44参照)

CHECK!
こんなことも
分かりました
→報告書P.48参照

運動やスポーツが楽しいと感じたことがない児童には、「助け合う、役割を果たす」「話し合う」取組が効果的です。

体力総合評価DE群における「運動やスポーツが楽しいと感じたことがない」児童と体育の授業で「助け合う、役割を果たす」(質問15)「話し合う」(質問16)取組に関する比較

小学校 質問15「授業での助け合い、役割を果たす活動」×質問2「楽しいと感じたことがない」
小学校 質問16「授業での話し合い」×質問2「楽しいと感じたことがない」



体育授業で「友達と助け合ったり、役割を果たしたりする」「友達同士やチームで話し合う」活動が行われていると、「運動やスポーツを楽しいと感じたことがない」児童が大幅に減少します。これらの取組は、運動が苦手な児童が運動を楽しいと感じるために効果的と言えます。

●今年度の報告書では、児童生徒が運動やスポーツの楽しさを実感できる授業づくりを実践している学校の取組を掲載しています

[教え合いの促進]



→報告書P.56参照

[個の特性に応じた場の設定]



→報告書P.58参照

[話し合い活動]



→報告書P.60参照